

(別紙4(2))

事業所名: グループホームあけぼの

目標達成計画

作成日: 令和4年9月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		理念に基づいた介護を実践することが重要であることから、あらためて、理念に込められた思いや意味を確認して全職員へ理念の周知を図ると共に、理念の実践状況を確認したり暗唱できるよう取り組むなど、理念を意識した質の高いケアの実践に繋げていくことを期待する。	運営理念を毎日晶和を行っているが、理念を意識して発生していない為か理解に繋がっていなかった。理念の意味をしっかりと理解し、に日のケアに繋げていけるよう努力したい。	施設長含む全職員で運営理念の変更短縮(理念が長い為)を検討を行ったが、運営理念の意味、想いの変更につながる為、変更を行わないと決定した。(理由:理念は具体的な目標を掲げている為。例:利用者を幸せにする←何を?(簡潔すぎて、意味がない))ただ発生するだけではなく理念を理解し、暗礁に努め、適正なサービス提供の実践につなげる。	1ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。